

香港セミナー報告

平成29年8月16日(水)から19日(金)

香港FOOD EXPO ジャパンパビリオンにおけるセミナー

日本青果物輸出促進協議会

オープニングセレモニー

- 大臣のテープカットなど



イベントステージにけるセミナー

- ▶ 香港「Food Expo 2017」 ジャパンパビリオン
- ▶ ・展示会概要：香港にて開催される「FOOD EXPO 2017」は香港最大級の国際見本市であり、香港市場への販路開拓にとって効果的な見本市。
- ▶ ・場所 香港コンベンション&エキシビションセンター
- ▶ ・時期 29年8月17日～19日
- ▶ ・主催 ジェトロ
- ▶ ・対象者 消費者、バイヤー
- ▶ ・訴求内容 青果物の品質の高さ

セミナー

・セミナー

- ▶ 青果物の栽培管理、選果過程、輸送方法等を解説し、一つ一つの青果物が丁寧に生産、最適な時期に収穫調整、温度管理された状態で輸送されることにより、最も美味しい状態で輸出されていることを、映像と講演で説明する。
- ▶ 展示
- ▶ なし、ぶどう、もも、みかんの旬の青果物を展示して旬のものの試食をしてもらう。
- ▶ また、富裕層向けの「かごもり」による展示を行う。

展示及び試食用青果物

品目	産地	量目(玉数)	数量
梨(幸水)	長野	10 ^キ 箱(20)	1
桃(川中島白桃)	山梨	5 ^キ 箱(15)	1
桃(なつっこ)	長野	5 ^キ 箱(13)	1
桃(白麗桃)	岡山	4 ^キ 箱(12)	1
シャインマスカット	岡山	5 ^キ 箱(8)	1
ナガノパープル	長野	5 ^キ 箱 3L	1
ピオーネ(種なし)	山梨	5 ^キ 箱 2L	1
ハウスミカン	愛知	5 ^キ 箱 M	1
合計		34 ^キ	8

セミナーの実施状況

アンケート片手に熱心に聞き入る訪問者



講演の冒頭部分



個別の果物を解説



セミナー後の試食状況



日本青果物輸出促進協議会



試食後のアンケート記入状況



アンケート調査結果

▶ 試食後にアンケートを回収して集計

▶ 配布枚数 50枚 回収枚数 33枚 回答率 66%

▶ 回答者

・性別：男性37% 女性63%

・年齢：20歳代12% 30歳代32% 40歳代12% 50歳代32% 60歳代12%

・国籍：香港78% その他22%

・職業：輸入業者16% 卸売業者19% レストラン24% その他41%

▶ セミナー内容

	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い
日本産果実の説明	31%	47%	22%	0%	0%
〃 P R動画	23%	63%	10%	0%	3%

▶ セミナー効果

	はい	いいえ	どちらでもない
日本の文化・食への興味・関心が高まった	94%	3%	3%
日本の食品や文化観が改められた	74%	6%	14%
日本の食品・食材を取り扱いたい	87%	3%	10%

アンケート調査結果②

青果物の商談で重視するもの

	とても重要	重要	あまり重要ではない
味	90%	10%	0%
値段	55%	42%	3%
安心・安全	84%	13%	3%
新鮮さ	94%	6%	0%
販売促進活動	35%	58%	6%
産地	58%	39%	3%
名称・パッケージ	42%	45%	13%

試食果実の評価

	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い
なし（幸水）	43%	47%	10%	0%	0%
もも（なつっこ）	37%	60%	3%	0%	0%
もも（川中島白桃）	52%	45%	3%	0%	0%
もも（白麗）	34%	48%	17%	0%	0%
ぶどう（シャインマスカット）	58%	35%	6%	0%	0%
ぶどう（ナガノパープル）	34%	59%	7%	0%	0%
ぶどう（ピオーネ）	39%	48%	10%	3%	0%
ハウスみかん	31%	59%	3%	7%	0%

訪問先の位置図



大昌食品（全農常設売場）



秋田県産のこだま西瓜
ほかに宮崎県産のサツマイモが販売されていた

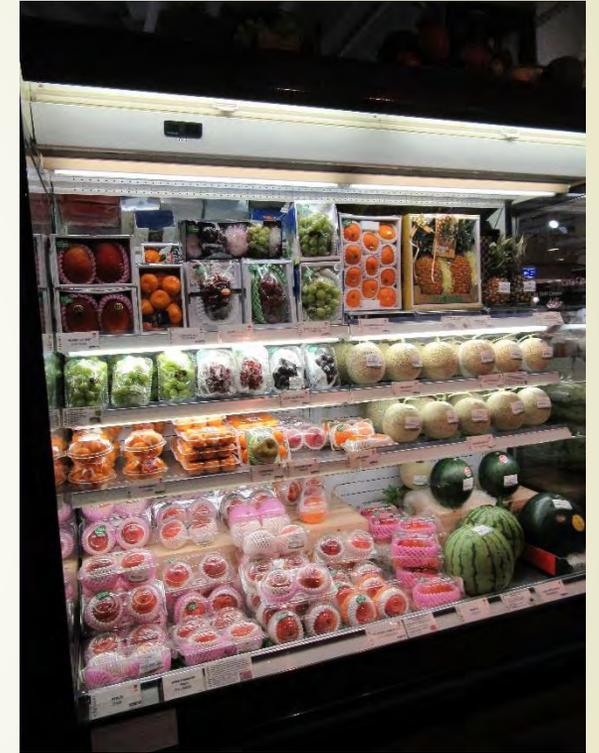
City Super 時代広場店



City Super 店頭



時代広場外観写真
Citysuperは地下2階



日本産果実陳列棚

九龍水果批發市場（油麻地）

Waterloo Rd, Yau Ma Tei



日本青果物輸出促進協議会

夜間の店先

小売り相手に価格提示にて販売



AEON STYLEコーラルヒル店

AEON

在日本、不同地区的桃子有自己的收穫季節。■ 產量最多 ■ 產量一般 ■ 產量最少
 AEON 為顧客在整個日本桃季期間提供適合該季節的桃子給顧客選購。

地域/品種名	5月	6月	7月	8月	9月	10月
福岡産/遠東桃						
徳島産/遠東桃						
山梨産/遠東桃						
和歌山産/白桃						
山梨産/白桃種/宮金桃						
長野産/白桃/宮金桃						
青森産/白桃						
山梨産/大桃三風						
岡山産/白桃						
岐阜産/白桃種						



開店直後



県ごとの桃品種・出荷時期を知らせる掲示物があった。
 日本産という括りではなく、県名・品種を消費者に情報提示している。

日本青果物輸出促進協議会

奈良県産ハウス柿他の店舗には無かった

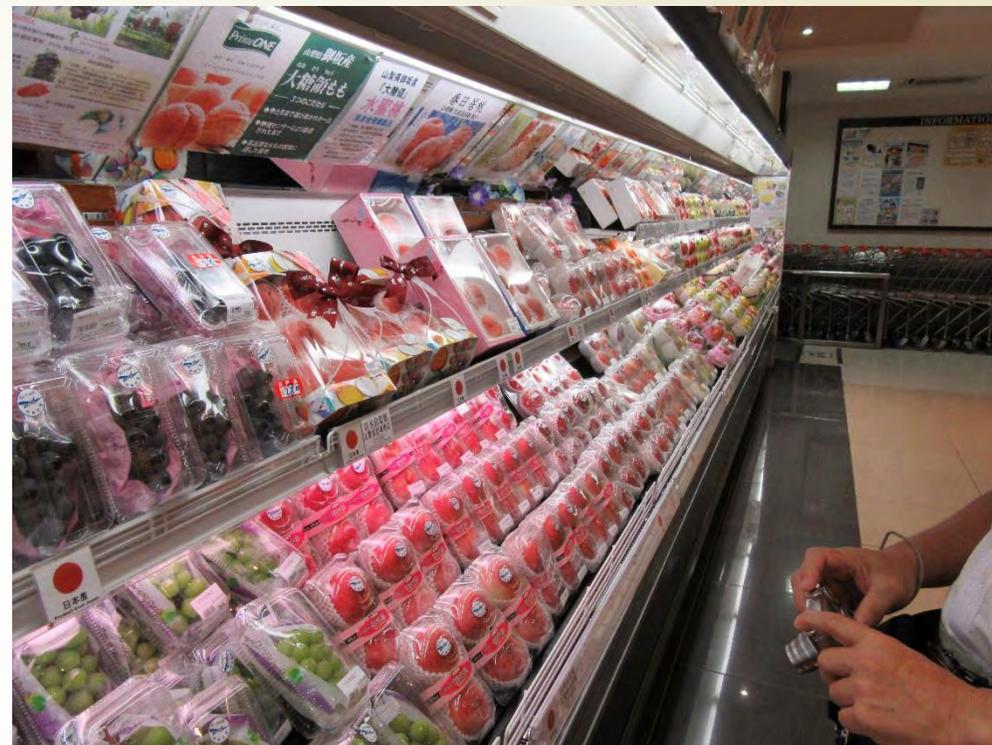
APITA太古城店

17



日本産コーナーを設置
他にも日本産の棚にてマスクメロン、
シャインマスカット、パッションフルーツ
ほか

日本青果物輸出促進協議会



全て日本産果実の陳列棚
日本国旗のミニラベルがあり、日本産
がわかりやすくなっている。

2017/9/5

YATA屯門店（世界市場）



果物売り場のメイン棚に日本産果実が並ぶ

PARKnSHOP上水店（世界市場）



日本産農作物陳列棚
庶民的な量販店のためか日本産の取
り扱いは少ない。

日本青果物輸出促進協議会



日本産コーナーの棚
を設置

隣には韓国産の棚が
設置されていた

庶民派の店舗に
おいても日本産
野菜が販売され
ていた



まとめ

- ▶ セミナー及び試食
- ▶ 実質30分程度でセミナー実施と試食を実施したが、椅子席は満席(24席)に対して、アンケートはその約1.5倍の33枚の回収なので、青果物に関する関心が高いことが伺える結果。アンケート結果では、味、安全・安心、新鮮さを商談で重視しているとの回答が多い。また、品目ではもも(川中島白桃)、ブドウ(シャインマスカットの評価が特に高い。アンケート回答者に抽選で試食を実施した青果物をプレゼントするとアナウンスしたことが回収率向上に有効。このため、引き続きこの方式で実施することが有効。
- ▶ リレー出荷関係
- ▶ 複数の量販店を訪問して見学したが、日本産青果物の品揃えは豊富であり、また、一部の店舗では季節により入荷する産地が異なることを説明して販売していた。複数の輸入者からはそれぞれ異なる評価。(大手は、既存の流通ルートに任せてというスタンスであるが、後発ではさらに店舗を拡大したいとそれぞれ異なる見解。)
- ▶ その他
- ▶ 韓国や中国のブドウ、梨、りんご、ももが日本産青果物と同一の店舗で販売されており値段は格段に安い状況。購入して試食用してみたが、日本産とは比較にならない品質。この点は、購入数も少なく全体としての判断には不十分。